

令和7年度

学校評価報告書

岩見沢市立南小学校

推進校	岩見沢市立南小学校							
校長名	野田 泰史				教職員数		39名	
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
学級数	2	2	2	2	2	3	7	20
児童数	46	46	52	54	59	72	22	351
住所	〒068-0009 岩見沢市9条東2丁目1番地							
電話	0126-24-2618							
FAX	0126-24-7262							
UR-L	http://iwa-minami-cs.sblo.jp/							
e-mail	minamis@edu.hamanasu.com							

I 学校教育目標

- よく考え探求する子ども
- 美しさに心を動かす子ども
- 健康な体づくりにつとめる子ども
- 認め合い励ましあう子ども

II 中期及び単年度の具体的目標

1 児童・保護者・教職員に問う「めざす学校の姿」の評価目標

- (1) 先生が好き 児童・保護者アンケート（5段階評価 4.5以上）
- (2) 勉強が好き 児童・保護者アンケート（5段階評価 4.5以上）
 全国学力・学習状況調査（全国比 110以上）
 標準学力検査（偏差値 55以上）
 新体力テスト（全国比 100以上）
- (3) 友だちがいる～ 児童・保護者アンケート（5段階評価 4.5以上）
 QUアンケート（承認得点全国比 110以上）
 いじめアンケート（友だちに相談する 80%以上）
- (4) 学校が楽しい～ 児童・保護者アンケート（5段階評価 4.5以上）
 教職員アンケート（ねらい達成度が高い 5段階評価 4.5以上）

2 学校経営姿勢

基本姿勢として、「傾聴」「共有」「協働」の重視を通して、同僚性・協働性・関与性を発揮できる組織風土を確立させたい。

すべての教職員のそれぞれの学校に対する思いに耳を傾けること（傾聴）

その思いをめざすべき姿や取組として可視化し、共有すること（共有）

共有した方向性をすべての教職員の協働により、追い求めること（協働）

この3つの姿勢を堅持し、学校経営に努める。

3 経営の重点

(1) 授業づくり

- ①磨き合うスキルを重視した主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・知識・技能の確実な定着を強く意識した習得重視型授業の充実
 - ・磨き合う学習活動を通して、思考力、判断力、表現力の育成をめざす探究重視型授業の充実
- ②学び方を鍛える指導の充実
 - ・学習規律の徹底～姿勢、机上整理、あいさつなど
 - ・学習スキル、ルールの定着～聞き方、話し方、書き方、話し合い方など
- ③タブレットの効果的な活用
 - ・情報活用能力の育成と情報モラルの指導など

(2) 学級づくり

- ①違いを認め、共に支え合う支持的親和的集団づくり
 - ・ピア・サポート実践の拡充
- ②学びに向かう集団、学びが成立する集団、効果的な学びが展開できる集団づくり
 - ・QUテストの実施と効果的な活用
 - ・深い子ども理解と教育相談の充実

(3) 学校づくり

- ①教職員と保護者による子育て共同チーム体制の強化
- ②家庭の教育力向上を目指した情報提供などによる啓発の強化
- ③根拠や見通しを持った学校教育活動についての迅速かつ丁寧な説明
- ④地域の教育資源を活用した開かれた学校風土の確立（CAの活用など）
- ⑤やりがい、働きがい、生きがいを感じる職場風土の醸成

Ⅲ 各種具体的な計画

経営の重点を実現するため、今年度特に推進する具体的な取組については以下のとおりとする。

(1) 授業づくり

- 明確な課題提示と振り返りによる主体性の育成
- ペアやグループなど指導形態の工夫による対話性の育成
- 統一感ある授業スタイルの確立
- 一人一人の子どもの理解度、定着度の的確な把握の徹底
- 板書、ノート指導、ICT機器の効果的な活用
- 解き直し、学び直しの機会の積極的な提供
- 各種調査等における客観的データの分析を踏まえた授業改善の充実
- 読書活動の充実

- チャレンジテストの活用
- 個別の学びを保障と定着を強化するA Iドリルの効果的活用
- ユニバーサルデザインを意識した教室環境の整備
- 新体力テストの結果の効果的な活用
- 体育授業における運動量の確保と関わりの重視
- 健康教育の推進（食に関する指導、身体に関する指導など）

(2) 学級づくり

- QUテストの結果分析を生かした意図的・計画的な学級づくりの推進
- ピア・サポートの実践を通じた支持的親和的学級づくりの推進
- 教師の共感的・肯定的な関わりを通じた子どもとの関係性の構築
- 考え議論する道德の趣旨を踏まえた道德教育の充実
- 地域の教育資源を活用した体験活動やボランティア活動の充実
- 子どもの姿が見える教室環境の工夫と学級通信の発行
- 高いカウンセリング能力を生かした教育相談の充実
- よりよい精神発達を促す異学年交流の促進
- 自尊感情を高める指導、納得感ある生徒指導の充実

(3) 学校づくり

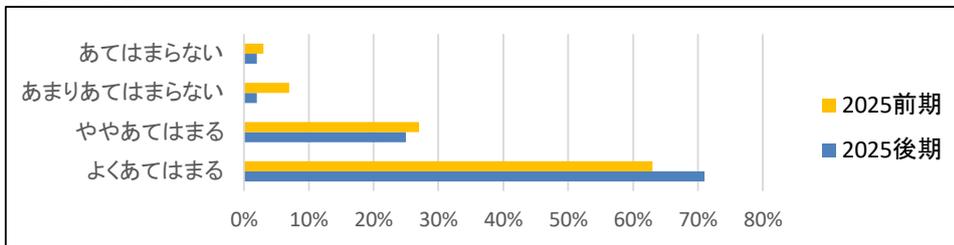
- 保護者・地域への積極的かつ丁寧な情報発信
- 困り感を抱える子ども及び保護者への複数体制による丁寧な対応
- 保護者・地域の声がスムーズに届く学校風土の確立
- PTA行事、学年行事、地域行事等への積極的参加
- 人が替わっても継続・発展可能なシステムの強化
- 先見性を磨き、教育の本質と見通しを理解・浸透させる取組の充実
- 働き方改革を踏まえた学校運営の効率化

IV 各種評価結果と改善策

- (1) 児童アンケート【前期、後期】 集計結果・考察・改善策
- (2) 保護者アンケート【前期、後期】 集計結果・考察・改善策

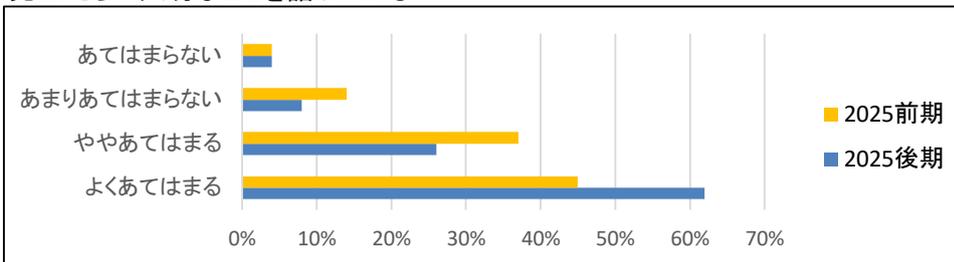
(1) 児童アンケート 集計結果・考察・改善策

1 学校は楽しい



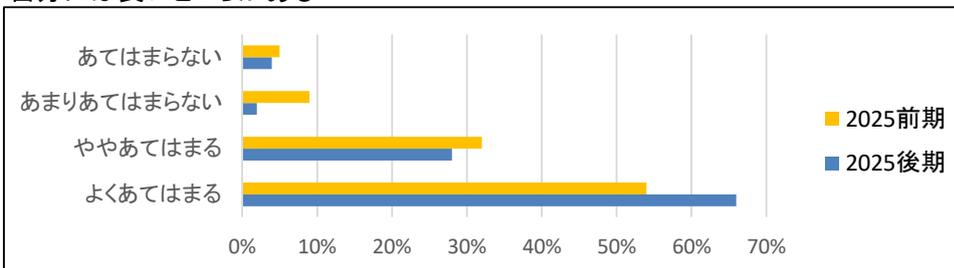
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	71%	25%	2%	2%
2025前期	63%	27%	7%	3%

2 先生たちに大切なことを話している



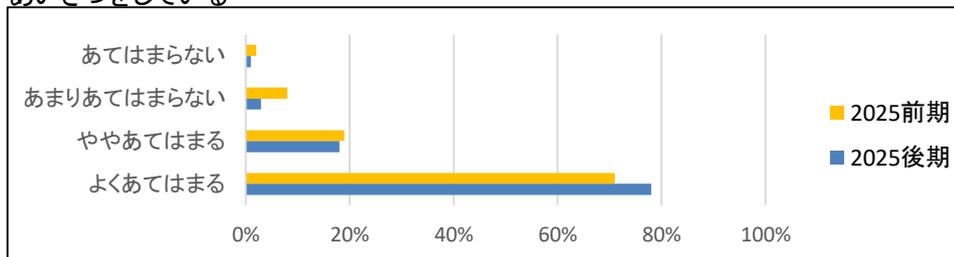
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	62%	26%	8%	4%
2025前期	45%	37%	14%	4%

3 自分には良いところがある



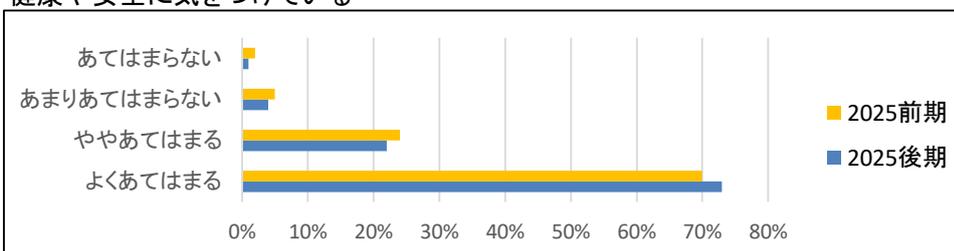
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	66%	28%	2%	4%
2025前期	54%	32%	9%	5%

4 あいさつをしている



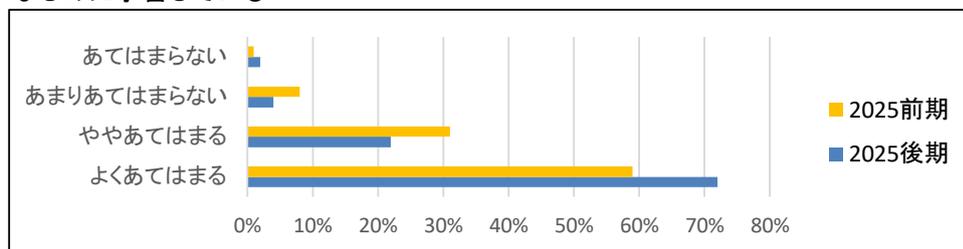
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	78%	18%	3%	1%
2025前期	71%	19%	8%	2%

5 健康や安全に気をつけている



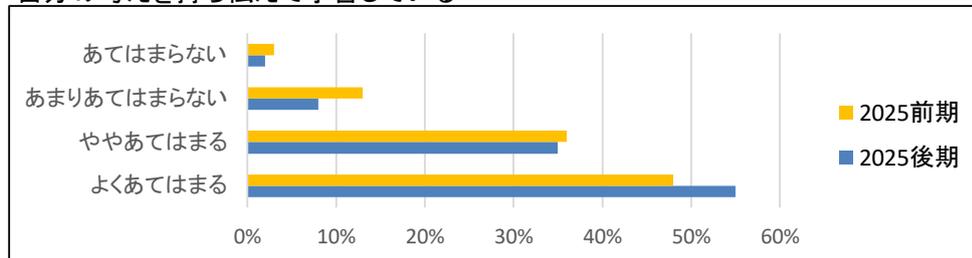
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	73%	22%	4%	1%
2025前期	70%	24%	5%	2%

6 まじめに学習している



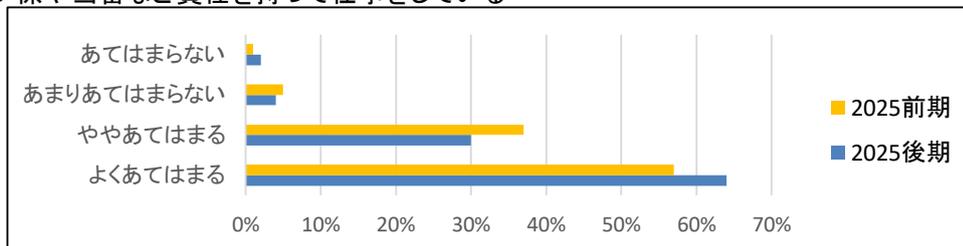
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	72%	22%	4%	2%
2025前期	59%	31%	8%	1%

7 自分の考えを持ち伝えて学習している



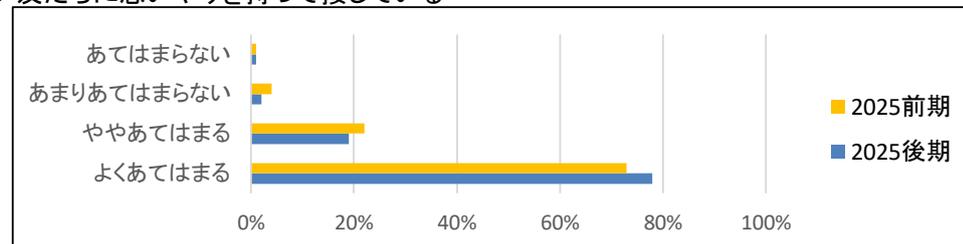
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	55%	35%	8%	2%
2025前期	48%	36%	13%	3%

8 係や当番など責任を持って仕事をしている



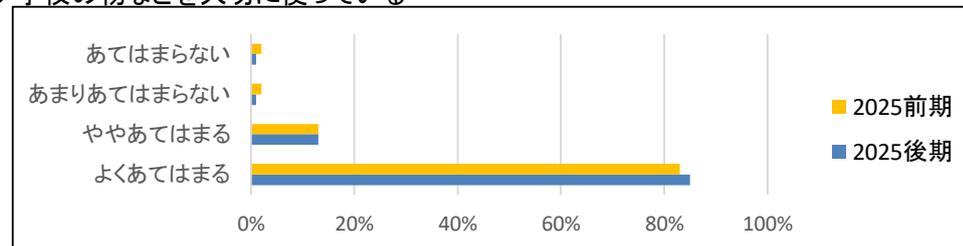
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	64%	30%	4%	2%
2025前期	57%	37%	5%	1%

9 友だちに思いやりを持って接している



	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	78%	19%	2%	1%
2025前期	73%	22%	4%	1%

10 学校の物などを大切に使っている



	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	85%	13%	1%	1%
2025前期	83%	13%	2%	2%

【 児童アンケートの考察 】

☆[めざす子どもの姿]

◇元気いっぱい(4・5)

2項目とも肯定的回答が90%を超えました。又前期との比較においても肯定的回答が増えました。毎朝担任以外の先生方が玄関で登校してきた子ども達をあいさつや声かけで出迎えています。このような日常的な習慣となつて定着してきていると考えられます。

また「健康や安全に気をつけている5」では養護教諭からの保健だよりの発行やそれを活用した担任による子ども達への働きかけが健康意識の向上に効果の安定感にもつながってきていると考えられます。

◇やる気いっぱい(6・7・8)

「まじめに勉強している6」肯定的回答が90%であり、多くの学級で落ち着いた雰囲気の中で学習が行われていることがうかがえます。「自分の考えをもち伝えて学習している7」肯定的回答は前期84%でしたが90%と増えてきました。授業の中で発表しやすい雰囲気づくりや授業の工夫・改善が少しずつ浸透してきていると思われま

す。「係や当番など責任を持って仕事をしている8」は肯定的回答が94%と前期と同じでした。縦割り清掃や子ども同士の交流の機会の中で高学年がリーダーシップを発揮し子ども主体の集団づくりが見られるようになってきています。

◇思いやりいっぱい(9・10)

「友だちに思いやりを持って接している9」は肯定的回答97%と前期同様に高く、学校全体のピアサポートの取り組みや学校生活での子ども同士の親和的な関わりが反映されていると思われま

す。また「学校の物などを大切に使っている」も前98%と前期とほぼ同じでした。後期は器物破損等の報告などもほとんどありませんでした。

◇めざす学校の姿(1・2・3)

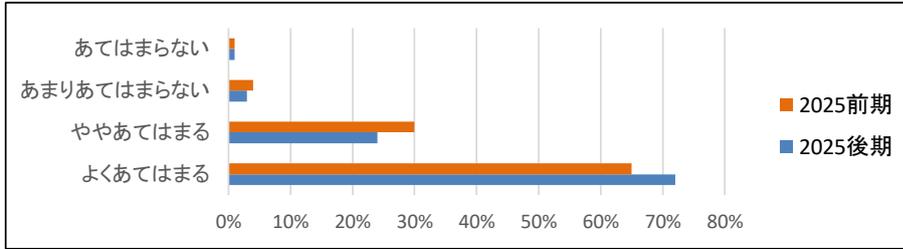
「学校は楽しい1」肯定的回答が前期の90%を上回り96%でした。前期同様一部に否定的回答も見られているため、担任だけでなく複数の教職員が協力してその児童を温かく見守り寄り添っていく必要があると考えています。

「南小の先生たちに大切なことを話している2」「自分には良いところがある3」についてはそれぞれ88%(前期82%)、94%(前期86%)と肯定的回答が増えました。2についてははじめ問題などへの対応に備え、日常的に児童が相談しやすい雰囲気や日常の信頼関係の構築を継続的に行うことが引き続き重要と捉えています。

また3については自己肯定感、有用感などに関わるため、日常の小さな言葉かけに始まり、それらを教育活動全体に広げていく支援やサポートを継続して取り組んでいきます。

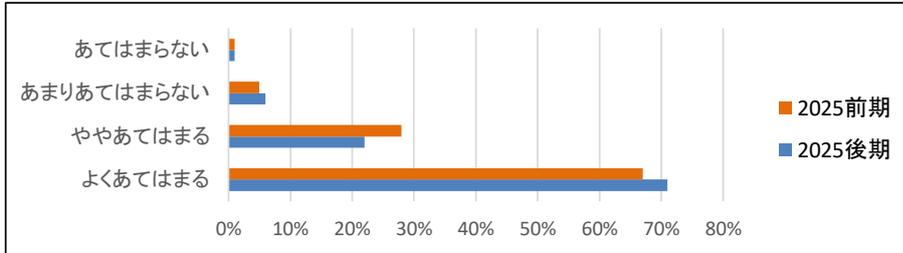
(2) 保護者アンケート 集計結果・考察・改善策

1 教職員はお子さんの理解に努め、一人ひとりに応じた指導や支援を行っている



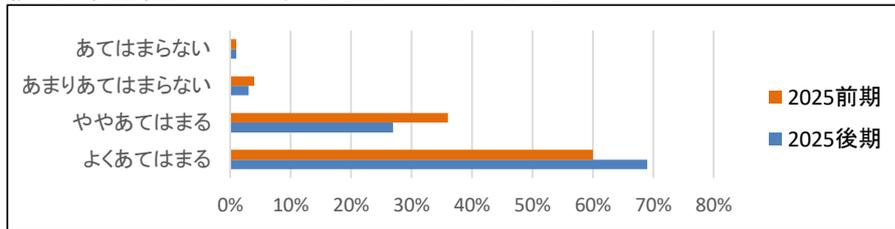
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	72%	24%	3%	1%
2025前期	65%	30%	4%	1%

2 教職員はお子さんの安心・安全な学校、環境づくりに努めている



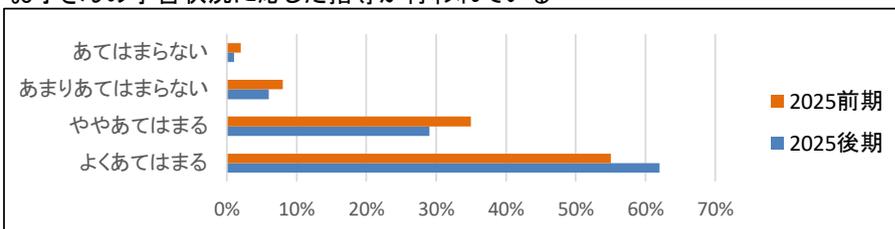
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	71%	22%	6%	1%
2025前期	67%	28%	5%	1%

3 授業内容はわかりやすく学力向上につながっている



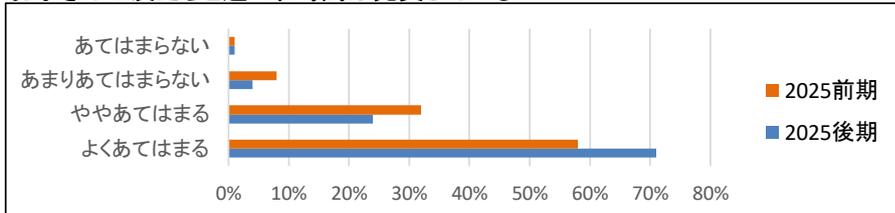
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	69%	27%	3%	1%
2025前期	60%	36%	4%	1%

4 お子さんの学習状況に応じた指導が行われている



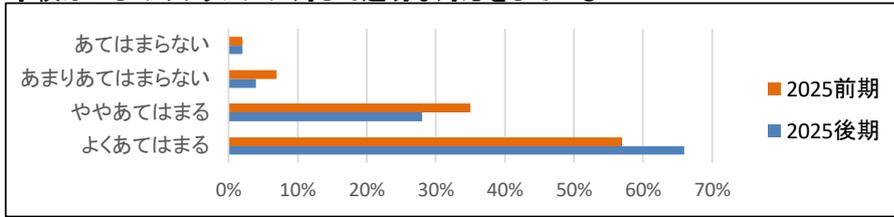
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	62%	29%	6%	1%
2025前期	55%	35%	8%	2%

5 お子さんの友だちと過ごす時間は充実している



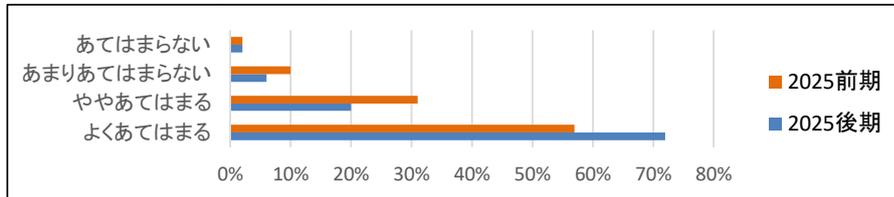
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	71%	24%	4%	1%
2025前期	58%	32%	8%	1%

6 学校はいじめやトラブルに対して適切な対応をしている



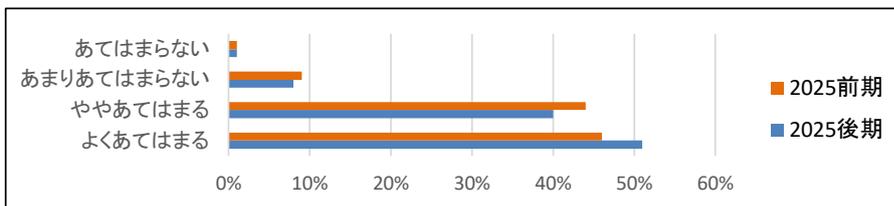
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	66%	28%	4%	2%
2025前期	57%	35%	7%	2%

7 お子さんは日常の学校生活を楽んでいる



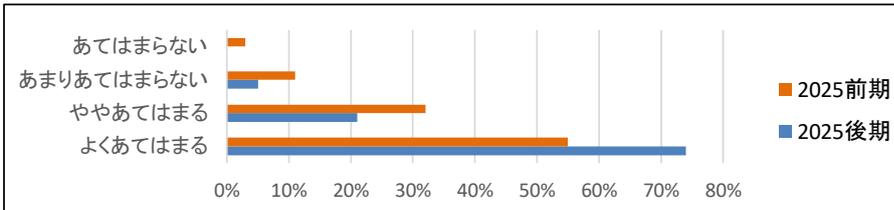
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	72%	20%	6%	2%
2025前期	57%	31%	10%	2%

8 地域の教育資源を活用した活動等が充実している



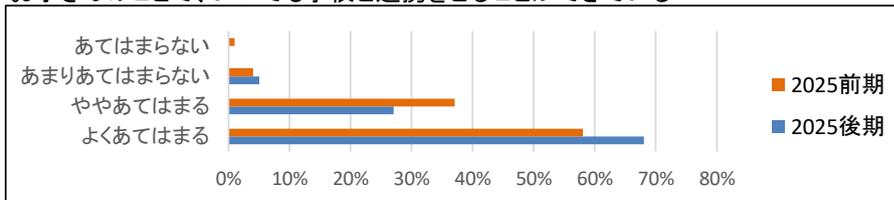
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	51%	40%	8%	1%
2025前期	46%	44%	9%	1%

9 学校便り、学級・学年通信や配信メール等から学校の様子が分かる



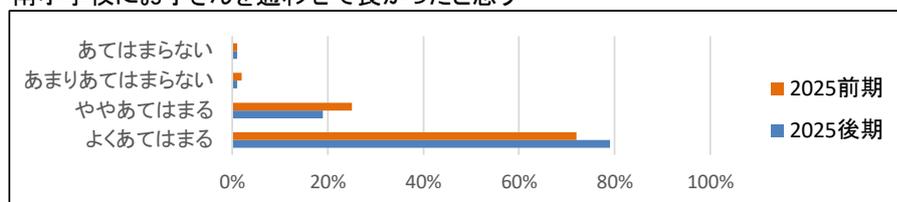
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	74%	21%	5%	0%
2025前期	55%	32%	11%	3%

10 お子さんのことで、いつでも学校と連携をとることができる



	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	68%	27%	5%	0%
2025前期	58%	37%	4%	1%

11 南小学校にお子さんを通わせて良かったと思う



	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
2025後期	79%	19%	1%	1%
2025前期	72%	25%	2%	1%

【 保護者アンケート考察 】

1. 【教職員の資質向上】

「教職員はお子さんの理解に努め、一人ひとりに応じた指導や支援を行っている1」「教職員はお子さんの安心・安全な学校環境づくりに努めている2」の両項目について肯定的回答は96%(前期95%)でした。どの項目においても肯定的な回答が多く、「めざす子どもの姿」に照らして、保護者の皆さんが子どもの成長を実感していることがうかがえます。今後とも各教育活動の質を維持・発展させ、子ども一人ひとりのより良い成長をめざして取り組んでまいります。

2. 【授業づくり】

「授業内容はわかりやすく、学力向上につながっている3」は肯定的回答が96%と前期と同じでした。「お子さんの学習状況に応じた指導が行われている4」の否定的回答が10%弱となっていました。全国学力・学習状況調査やNRT学力テストの結果が全国平均を上回っていました。しかし学期末に向けて全児童の学習状況の把握とより一層の定着につながる改善・工夫等の必要性があると考えています。学力差の課題解決に向けて今後もよりきめ細やかな個別対応ができる体制を整え学力の向上に努めてまいります。

3. 【集団づくり】

「お子さんが友だちと過ごす時間が充実している5」は肯定的回答95%(前期90%)「学校はいじめやトラブルに対して適切な対応をしている6」は94%(前期92%)でした。肯定的回答が90%を超えているもの本校では担任のみならず複数の教職員で対応する体制を基本としています。引き続き事後対応だけでなく予防や早期対応にも力を入れ子どもたちにとって安心・安全な環境を整えていきたいと考えています。

4. 【学校力向上】

「お子さんは日常の学校生活を楽している7」は肯定的回答95%で、児童アンケートの「学校は楽しい」(肯定的回答96%)とほぼ一致していました。保護者の皆さんの見方が、お子さんの気持ちをよく反映していることがわかります。また、「地域の教育資源を活用した活動が充実している」は否定的回答が10%程度ありました。こうした取り組みは前期に続き伝わりにくい部分もあったと思われます。今後も発信等工夫しながら、地域資源の活用をより積極的に進めてまいります。

5. 【連携・地域、保護者】

「学校だよりや配信メール等から学校の様子がわかる9」は肯定的回答95%でした。今後も少しでもお子さんや学校の教育活動の様子が伝わるよう、紙ベースだけでなく発信の方法を工夫・改善していきたいと考えています。

「お子さんのことで、いつでも学校と連携を取ることができる10」については、前期と同様に肯定的回答が95%でした。引き続き、風通しの良い雰囲気をお大切に、保護者の皆さんとの連携を深めていきたいと思えます。

6. 【全体・南小にお子さんを通わせてよかったと思う10】

肯定的回答は98%にのびました。学校としては否定的回答も貴重なご意見として受け止めて改善していきたいと思えます。保護者の皆さま全員に「通わせてよかった」と思っていただける学校を目指し、今後も全教職員が力を合わせて取り組んでまいります。

V 学校関係者評価を受けての改善策等

【令和7年度学校関係者評価 評価シート 実施日：12月2日（火）】

1 学校の自己評価に対する評価

評価項目	A	B	C
自己評価の妥当性	13		
取組の適切さ	13		

2 評価理由と改善意見等

<ul style="list-style-type: none"> ・前期・後期の調査結果を比較でき、わかりやすい。 ・成果も出ていることがわかるのでモチベーションにつなげることができる。 ・地域との連携もほどよくされていていいと思います。 ・適切に取り組みされており、大変良いと感じた。 ・前期アンケート結果より後期のアンケート結果の数値が明らかに向上しており、先生方の取組の成果がうかがえる。 ・3年生の授業でお互いのクラスで発表し合うのは面白かったです。「聴く・話す」の取組がきちんと表現されていました。 ・支援学級も見せていただきました。それも含めて評価は妥当だと考えます。 ・どの項目も前向き、意欲的な意見・評価が多く、児童、学校、保護者の連携が取れているように感じました。特に前年度からの改善により、全体的に上向きなのがすごいです。 ・教職員の子どもに対する手立てのとり方が丁寧なので、子どもも落ち着いて学習に向けるのだと思います。 ・外部との連携により、学校、子ども、地域等すべてで改善していこうという気概を感じ、すばらしいと思いました。

3 自己評価点検票

No.	点検項目	A	B	C
①	評価項目の内容や項目数は、適切であるか。	13		
②	評価の時期や方法は、適切であるか。	12	1	
③	評価結果の集計や分析の仕方、情報公開等が適切に行われているか。	13		
④	学校の教育活動を通じて、児童生徒や学校の変容を感じるができる評価になっているか。	12	1	
⑤	学校評価が、組織的・継続的な改善を図ることにつながるものになっているか。	12	1	
⑥	児童・教職員のあいさつはされているか。 ※無記入 2件	10	1	

4 その他特記事項

- ・これまでの学校活動の分析と課題に対する取組やチャレンジが素晴らしいと思いました。
- ・学校運営がとてもよく理解できました。
- ・とてもいい雰囲気の中で授業を行っている。
- ・授業の雰囲気がとてもいい。
- ・元気な南っ子らしさを育む良い内容であり、評価としても適切だと感じた。
- ・先生方は、児童の話をもっと聞いてジャッジしてあげていると感じました。
- ・のびのびと生活できているなど感じました。
- ・各学年の児童の授業に取り組む姿勢がとても落ち着いて感じました。
- ・開かれたガラス張りの学校を心掛けていることが分かる、素晴らしい取組だと思います。
- ・授業参観させてもらい「聞く」態度がよく、「話す」ことについても抵抗なく話せるので素晴らしいです。

VI 資料【学校評価アンケート・保護者記述・学校回答】

保護者の皆様から頂いた主な記述内容と回答
<p>2学期の2回目の席替えて両隣の子とトラブルが度々あったようで「毎日イライラする。学校に行きたくない。」という気持ちになっていたようです。授業中も授業に集中出来なかったそうです。現在もまた同じ子の隣になってしまい不快な思いをしているようです。一番前の席を希望したので席が限られるとは思いますが、他の席が良かったと言っていました。いろいろなお子さんがいると思いますが、授業に集中できるようお願い致します。</p>
<p>病欠の時に翌週の学級通信やプリント類を頂きました。時間割や調理実習などがわからなくて困りました。</p>
<p>子どものトラブルに対し、担任だけではなく学年団で対応してもらえたのは良かった。6年生は特に教科担任制をとっているのでたくさんの先生方に見て頂き変化に気づいたときは早めに対応して頂けるとありがたい。</p>
<p>問題をすぐ解き終えてしまうためにプリントや他の問題があるとうれしいようです。学校は楽しいようですが、学習についてもう少し上の課題に取り組みたい気持ち強いです。</p>
<p>学級通信(時間割)をtetoruで配信するのは非常に有り難いです。児童用のペーパーと共にtetoru配信も続けて頂けると嬉しいです。</p>
<p>学習発表会の観覧について～学年ごとの総入れ替えになっているので子どもの発表の度に入入りを繰り返していました。複数子どもがいる家庭は結構大変な思いをして移動しています。(小さい子がいるご家庭はもっと大変な思いをされているかと…)座席を見るとゴザも椅子も後ろは空いていたので後方に移動するか一度退席するかなどの選択肢があると有り難いと思っていました。実際、退合せずに後方に残っている方々も見受けられました。来年度に向けてご検討頂けると幸いです。</p>
<p>参観日の学年の組み合わせが通年同じかと思いますが、重なりじっくりと見れず残念なことがあります。別日がいい、同一日がいいはご家庭ごとに違うかと思いますが、学校の都合もあるとは思いますが、別パターンがあるとうれしいと思います。</p>
<p>学級の雰囲気がひとり人勝手におしゃべり始めてうるさく感じる事が多々あるようです。先生も注意してくれてると聞いていますが、落ち着いて勉強に取り組める環境ではないようで気になります。</p>
<p>●貴重なご意見・ご要望等本当にありがとうございます。学級に関わる内容につきましては、学級担任と情報を共有し、改善に向けて連携しながら対応しております。現在も状況が変わらずお困りのことがございましたら、お手数ではございますが、学校まで直接ご連絡いただけますと幸いです。</p> <p>●参観日の学年の組み合わせについて～参観日の学年の組み合わせにつきましては、学校の都合というよりも、複数のお子さんが在籍されているご家庭において、できるだけ一度に参観していただけるよう配慮した結果、現在の組み合わせとしております。特に、学年が2学年離れたご兄弟姉妹が在籍しているご家庭が多いことを踏まえて設定しております。今後につきましても、さまざまなケースを想定しながら検討してまいります。</p> <p>●学習発表会の観覧について～学習発表会の観覧につきましては、複数のお子さんが在籍しているご家庭には、ご不便やご負担をおかけしましたことお詫び申し上げます。進行の円滑さや、観覧を希望されるご家庭が前方でご覧いただけることなど、さまざまな状況を想定した結果、今年度は現在のような対応となりました。今後は、他校での事例等も参考にしながら、より良い方法について検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。</p>

担任の先生始め、多くの先生方のお陰で毎日楽しく登校できていることをうれしく思います。お友達とも仲良く出来ているようで毎日楽しそうです。得意科目でお友達と競い合うなど刺激を受けているようです。いつもありがとうございます。
小学校生活も残りわずかとなりましたが、先生方のお陰で楽しく学校に通えています。アンケートの最後にもありますが、南小学校で良かったと本当に思います。今後どうぞよろしくお願い致します。
気がつけば小学校生活も残りわずかとなりました。目立たない子と思いますが、いつも気にかけて、お声がけ頂き大切に育てて頂いたと思います。南小に通う事が出来て良かったです。ありがとうございます。
いつもありがとうございます。娘がけがをした際に、多くの先生方に心配して頂き有り難く思っています。残り少しとなりましたが、よろしく願い致します。
学習発表会の劇は子ども達が多感な時期とは思えないほど全員が一生涯懸命に役になりきって感動しました。とても見応えがあり楽しく見させて頂きました。
いつも気にかけてくださり、ありがとうございます。息子は先生方が大好きなようです。
担任の先生は我が子の性格を理解してくれて接してくれるので安心して通わせることが出来ています。学校生活では様々な事がありますが、集団生活でしか経験できないと話合い充実した学校での出来事として振り返っています。卒業まで引き続きよろしくお願い致します。
先日の学習発表会とても良かったです。子どもから「池プロ」という言葉はよく聞いていたのですが、5年生となり子どもが取り組んできたことが知れてしても面白い発表だと思いました。「学習発表会」という名にぴったりの発表だと思いました。勉強面では分からないところをすぐに解消しないと、あつという間についていけなくなってしまうと子どものテストを見て感じております。自宅での学習に親も関わっていきたくと思います。
クラスのお便りが週に数回ペースで配布され学校の様子がよく分かります。わかりやすく安心する内容で写真で我が子の様子を拝見できるのでいつも楽しみにしています。担任の先生、お忙しい中本当にありがとうございます。
4月スタート時よりも元気に通えているようです。クラスをみんなで作っていくと言う良い学びになればいいなと応援しています。「今日は8時間授業でもいいなと思えるくらい楽しかった」と言っているときもあり成長した娘をうれしく思い成長させてくれている周りの方に有り難く思うことも増えました。
友達との関わりの中で悩むことがあり時々「学校に行きたくない」と話すことはありますが、担任の先生とその都度相談させて頂き本人のペースも尊重しつつ通うことが出来ています。いつも子どもの様子を見て頂いて感謝しています。
担任の先生がいろいろなアイデアを出して子どもと関わってくださることがとてもよく伝わってきます。
スクールソーシャルワーカーの先生にもお世話になっています。引き続きサポート体制よろしくお願い致します。
友人関係でトラブルがあったときに先生に入って頂き大変助かっています。これからもよろしくお願い致します。
良かったことも心配なことも先生と共有しコミュニケーションがとれているので安心して通わせられています。いつもありがとうございます！
担任の先生が丁寧に対応してくれているのが伝わります。
学習発表会は過程から発表までが見られたり、自分の子ども以外にも目が行き応援していました。保護者も引き込まれ楽しめました！！
下半期も担任の先生始め先生方にお世話になりとても感謝しています。いつも相談できる環境がある南小学校で本当に良かったと思っています。子どものことを見守って頂けることはもちろんのこと親の立場でも先生方に救われています。いつもありがとうございます。
先生方のお陰で本人は大変充実した学校生活を送らせて頂いていると思います。毎日感謝の思いです。先生とも連絡をしっかりと取らせて頂き親として安心して学校に送り出しております。ありがとうございます。
子ども達が主体的に考えたり会話をして学んでいる姿が子どもの話やお便り、学習発表会の様子から伺えました。とても成長を感じます。クラスでの出来事、友達のこと、先生のこといろいろと話したくなるような学校での時間を過ごしているようで安心して毎日送り出しています。
勉強も本格化してきましたが、ゲーム感覚でチャレンジ出来るような取組をクラスで行ってくれており、楽しく学んでいるようです。友達とのやりとりを通してでも成長しているように感じています。じっくり話を聞いて下さる先生に感謝です。
先生のご指導のおかげで毎日楽しく登校しています。学習面においても毎日の宿題に一つ一つコメントを下さり小さなミスもしっかりと直してくれるので娘も間違わないように丁寧に書くようになったと思います。いつも細やかな指導ありがとうございます。
算数が苦手で分からないとなってしまうときのような方法で解くかを子どもと一緒に考えてくれたり、その結果を親にも伝えてくれたり先生に相談させて頂きあつという間に解決することができました。それに加え自信を持って計算に意欲的に取り組むようになり先生の子どもの関わりや連携に感謝しております。本当に親身になって下さり安心して通わせて頂いております。お忙しい毎日だと思いますのでご無理なさらず今後ともよろしくお願い致します。
行事や日々の学習において、大切にしている事柄が保護者にもわかるように発信して下さり家庭内での子どもとの会話にすることが出来ています。なぜこれが必要か、こうすることでどうよくなるのか。とても有り難い指導してくれていると感謝しております。
病気で2週間休みましたが、休まなきゃいけないとお医者さんに言われたときにしょんぼりしていました。「学校が好きで楽しいのに休みたくない」と言っていました。宿題のなぞなぞが楽しみで宿題も頑張っています。
保護者の皆さまにおかれましては、下半期も上半期同様に、学校教育活動をはじめ、学年・学級、そして担任へのご理解とご協力を賜り、改めて心より感謝申し上げます。ご記入いただいたご意見・ご感想につきましては、すべての教職員で共有しております。 今後もお子さまの健やかな成長のため、三学期に向けた教育活動においても、ご家庭と連携しながら取り組んでまいります。